

学 習 日 誌

10月06日(金)	講 師	座間市長 佐藤 弥斗 様
出席者数	95名	記 録 者
		7年2班 田口 康博
講 座 名	市長講演 「座間の歴史と水」「座間市の現状と課題」	
プログラム担当者	館、事務局 司会進行 進藤正昭 会長	
時 間・場 所	13:30 ~15:30 、 第一集会室 にて	

【学習内容】

日頃から心がけている言葉 「ああよかった」ポジティブにとらえていく姿勢。

- 1) プラシーボ効果：本来効果をもたない物質によって得られる効果。
- 2) ネガティブバイアスを打ち消す：脳はネガティブ、これに言いかせる！
- 3) リフレーミング：物事の視点、見方で、枠組みを組み直す。



a) 「座間の歴史と水」 前半

- ・ 目久尻川の源流近く--白髪弁財天：古くから龍神、へび、水と信仰がある。
- ・ 有鹿神社（奥宮）：有鹿者（あるかのおゆ）由緒がある。
- ・ 人の心と水---天皇陛下の御講演

「信仰の中の水に触れる」 水の重要性とSDG'sへの取り組み。

- ・ 座間市戸水—1) 湧水が豊富 2) 水道水 3) 地下水 約85%

*水のような生き方の重要性を伝える

b) 「座間市の現状と課題」 後半

- ・ 座間市の高齢化率—65歳以上：25,4%に達している。
- ・ ①超少子化、高齢化 ②核家族化 ③つながり希薄化⇒ 地域で助け合う。
- ・ 「共創」共働しながらまちづくり⇒地域経済の活性化を目指す。
- ・ 包括連携協定⇒企業との連携（例小田急、農林水産など）
- ・ 子育て支援---待機児童の解消策：民間保育化
- ・ ひとり親家庭の支援、児童発達支援、健康ざまイレージ、DXの推進など
いろいろな分野に取り組んでいる（座間市総合計画）。⇒暮らしやすい町づくり

【感想】

座間市制の取り組みの一旦を聞くことができ、座間みずの如く「ああよかった！」